

令和5年度高志地区農業活性化大会

～環境に優しく生産者にも消費者にもうれしい「持続可能な農業」を目指して～

1 目的

令和3年、農林水産省は「みどりの食料システム戦略」を策定し、地球温暖化による気候変動等環境問題への対応強化について示した。このことは世界的な流れであり、食に携わる者にとって喫緊の課題となっている。このような背景のもと、本県では、来年度以降、「経営として成り立つ有機農業をはじめとした環境に優しい農業の推進」を目指している。

そのため、今回は、長年にわたる特別栽培への挑戦により「持続的な農業」を確立している集落営農組織の事例を参考に、具体的に取り組む上での問題点や課題、行政等への要望、疑問等を自由に交換し、その声を今後の推進に資する。

- | | | |
|-------|---|-------------------|
| 2 日時 | 令和6年2月28日（水） | 13時30分～16時 |
| 3 場所 | フェニックスプラザ 地下大会議室
(福井市田原1丁目13-6) | |
| 4 主催 | 高志農業改良振興会、
福井県福井農林総合事務所 | |
| 5 内容 | | |
| 挨拶 | 高志農業改良振興会 | 13:30～13:35 (5分) |
| 説明 | 「福井県における持続可能な農業の推進について」
福井県農林水産部 流通販売課 | 13:40～14:00 (20分) |
| 講演 | 「集落営農組織の有機農業転換の取り組み」
農事組合法人ファーム広瀬 代表理事 庭本久則氏 | 14:05～15:05 (60分) |
| 意見交換 | 「環境に配慮した生産者も消費者も喜ぶ農業の可能性について」
グループに分かれて意見交換 | 15:15～15:55 (40分) |
| 6 参集者 | 農業法人・集落営農組織代表者、農業士会会員
県・市町・JA地域担当職員等 | 約60名 |